



議会だより よつかいどう



発行：四街道市議会
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



表紙写真
募集！

詳しい募集要領は市議会ホームページをご覧ください

交通安全教室

場所：京成バス御成台車庫
撮影日：令和元年7月2日

主な内容

- 市民アンケートご意見と回答 …… 2～5
- 主な議案の概要及び委員会審査概要 …… 6～8
- 議決結果一覧 …… 9
- 一般質問 …… 9～15
- 委員会研修レポート …… 16

■次回の定例会は8月26日～9月25日の予定です

代表質問及び一般質問は9月5日～11日の予定です。
 9月定例会の会期日程案は16ページまたは市議会ホームページをご覧ください。
 本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。
 本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。
 (生中継と録画中継があります)
 市議会ホームページアドレス
<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>
 または、議会事務局 TEL 043-421-6152(直)までお問合せください。



四街道市議会に関する 市民アンケートにおけるご意見と回答

昨年11月に実施した市民アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。

アンケートの自由記述で頂いたご意見を一部要約して記載しました。各常任委員会に関わる事項の回答は、あくまでもこれまでの議会活動を通して確認できた現状及び執行部の方向性であることから、議会といたしましては、改善できる所に関しては、引き続き活動を続けてまいります。

市議会に関する 事項

意見 駅に目安箱を置き、回答したものを駅に張る等、市民の声が届き、目に触れる活動をすべき。

回答 現在、四街道市議会では、年間2回の議会報告会を開催し、市民の皆さまのご意見をお聞きしております。目安箱設置のご要望が多い場合は再度検討いたします。また、議会事務局へ電話やメールなどで直接ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

意見 議員定数、議員報酬の

削減をすべき。

回答 昨年9月議会で定数と報酬削減の議員発議があり、議員報酬に関しては全議員が賛成し、令和2年2月末まで5%削減が決まりました。議員定数については、定数22名を20名に削減する提案がなされ、賛否同数で議長裁決により否決となりました。また、本年6月議会では、議員報酬の5%削減を令和6年2月末まで延長する提案がされましたが、賛成少数で否決となりました。

議会だよりに関する 事項

意見 横書きの議会だよりを作成すれば今より読みやすくなる。写真も入れてほしい。

回答 記事の内容に応じて横書きのページも採用しています。さらに読みやすい紙面への工夫に取り組んでまいります。

意見 文字を大きくわかりやすい文章にして書いてほしい。

回答 読みやすい紙面への工夫に取り組んでいます。さらに改善を進めてまいります。

意見 テーマやトピックを設けるなど、レイアウトや内容にメリハリをつけるべき。

回答 ご意見を参考に、今後とも改善してまいります。

意見 特定の事項が多い。

回答 興味を持っていただけるような記事についても検討してまいります。

意見 ホームページの充実を図るべき。

回答 ご意見を参考に、今後とも改善してまいります。

意見 議会だよりの存在を知らない。

回答 年4回の定例議会ごとに発行し、全戸配布しております。市議会のホームページからも閲覧できますのでご利用

用ください。

意見 議会だよりは今のままで良い。

回答 ありがとうございます。さらに読みやすい紙面づくりに取り組んでまいります。

議会報告会に関する 事項

意見 少数の方がマイクを離さず、長々と意見を述べる場合には、議会側はスイッチを切るなど、敢然とした対応を。

回答 ご意見を参考に、今後の議会報告会の運営に活かしてまいります。

意見 開催者側に参加者が少ない方が都合が良いという考えがある。

回答 より多くの方にご参加いただきたいと考えています。

意見 議会が終わった後は必ず報告会を開催してほしい。分科会の運営方法は大変良い。

回答 議会報告会の開催回数については、委員会で検討してまいります。

意見 議会報告会については、自治会単位など小規模でもつ

とこまめに開催することが大切だと思う。

回答 今後の議会報告会の運営の参考とさせていただきます。

意見 広報不足で議会報告会が開催されていることを知らない。

回答 さらになる情報発信力の向上に努めてまいります。

意見 市民が気軽に参加できるように工夫が必要と思われる。

回答 今後の報告会運営の参考にさせていただきます。

意見 総花的でなく論点を絞った報告会にすべし。

回答 今後の報告会運営の参考にさせていただきます。



議会報告会

意見 議会だよりを充実させれば必要ない。

回答 市民と議会の双方の意見交換ができればと考えています。

意見 四街道市のことを本気で考えて活動している議員がいるように思えない。

回答 議会の活動が伝わるよう取り組んでまいります。

意見 インターネット動画配信をすべき。

回答 個人情報等の制約がありますので難しいですが、今後、検討してまいります。

意見 もっとわかりやすく話してほしい。

回答 わかりやすい報告会の運営に努めてまいります。

意見 行ったことがないのでわからない。

回答 興味を持っていただければ、情報発信に努めてまいります。

総務常任委員会 に関する事項

意見 投票所が千代田中と八木原小に分かれているが、一

緒にできないか。

回答 2つの投票区を統合した場合の選挙人名簿の合計は、8166人となり市内で最大の投票所となります。また、

投票所の統合に伴い、混雑によるお客様の投票への影響等も十分に検討して慎重に対応すべきと考えています。なお、

千代田公民館に期日前投票所が設置され、投票環境の向上への配慮もされています。

意見 通学路の街灯を設置してほしい。

回答 設置については、四街道市防犯灯設置基準に基づき、

地元自治会等からの設置要望も踏まえた上で設置が進められています。

意見 マロンド前の駐車を取り締まる対策をお願いしたい。

回答 駅周辺に限らず違法駐車車の取り締まりについては、

実施主体が警察でありますことから、マロンド前の取り締まりにつきましても、四街道警察署に対して要望していくとのこと。

意見 物井駅のトイレをバリアフリー化してほしい。

回答 物井駅トイレについて

は、現状のトイレで出来得る、階段付近の手摺取り付けなどの検討が進められています。

意見 池花在住。池花発、千代田団地經由物井駅行きのバスが走り始めてから大変不便になった。内陸バスの時刻表の改善をお願いしたい。

回答 路線バスについては、民間バス事業者が利用者の需要や採算性などを考慮し運行しておりますが、バス利用者が減少し減便となるバス路線もございます。バードヒル池花線及び物井池花線につきましてもバス利用者が減少傾向で推移しておりますことから、

今後、多くの方にバスをご利用いただくため、運行事業者と利用促進を図るとともに、より具体的な改善内容をお知らせいただければ、運行事業者への働きかけも可能です。

意見 ヨッピー左回り、右回りの路線を明記してほしい。

回答 ヨッピーについては、バス車両の前面及び側面に路線名を表示しております。市役所、第二庁舎、駅サービスセンター及びヨッピー車内において運行ダイヤと運行ルートを

掲載したチラシを配架するとともに、市ホームページでも同様のお知らせがあります。なお、平成30年10月より、バスロケーション（位置情報）サービスを開始し、お手持ちのスマートフォンから、地図上で現在のバスの運行位置を確認できるようになっています。

教育民生常任委員会に関する事項

意見 千代田公民館では、千葉日報と産経新聞ばかりであり、他紙も入れてほしい。出来れば、毎年換えてほしい。

回答 公民館では県内と全国のニュースの各1紙分の新聞を閲覧できるようにしております。主に全国のニュースを掲載する新聞につきましては、半年ごとに入れ替えていくとのことです。

意見 こどもルームは土曜日8時からなので勤務時間を減らさざるを得ない。学校に行くのと同じなのだからこどもの一人登所も認めてほしい。

回答 土曜日や長期休業時の



こどもルーム

こどもルームの単独登所については、その実施に向けた案を市が父母の会に示し協議を行ったとのことですが、保護者の意見も様々であることから、児童単独登所を希望する保護者に限り実施する方向で再度協議されている状況です。

意見 子宮頸がんワクチンを中止の方向で考えてほしい。

回答 子宮頸がんワクチンの接種は国の予防接種法に定められており、市独自の判断で中止することはできません。なお、行政からは積極的な勧奨はしないこと、それでも希望する方がいた場合に限り、医師から本人と保護者に丁寧に

説明をし、十分な理解を得られた後に接種することになっています。

意見 育児休暇について、1年2カ月以内に仕事に復帰しないと1人目も保育所を退園しなければいけない決まりがある。期限を設けるのは良いと思うが、2年くらいまで伸ばしてほしい。

回答 保育所に入所している（上の）子どもについては、当該育児休業に係る（下の）子どもが入所保留となっていれば最長で（下の）子どもの2歳の誕生日の月末まで入所期限が延長となっています。

都市環境常任委員会に関する事項

意見 物井駅東口に、みそらからスムーズに利用できるようになしてほしい。

回答 みそらから物井駅東口へのアクセス改善につきましては、浸水想定区域内にあることや、東関東自動車道との離隔を確保する必要があることなどから、再検討を行う必



四街道駅北口広場

要があるため、現時点での事業化は難しい状況です。

意見 四街道駅、物井駅の鳥対策をお願いしたい。

回答 四街道駅北口広場の鳥対策としまして、本年1月に鳥が止まらないよう樹木の剪定が実施されています。また、清掃等は引き続き行われています。物井駅については、これまでにハトが嫌う匂い付の忌避剤や、とまれる場所へバードピンの設置が行われています。

意見 北口駅前のロータリーは送迎用の一般車が停まりにくいので、一定時間を決めた駐車スペースとして利用できる等改善してほしい。

回答 四街道駅北口につきましては、広場内に送迎用の駐車スペースが設置されましたが、長時間駐車する車両が多かったため、現在は閉鎖されています。近隣の市営駐車場等をご利用いただくようお願いいたします。

意見 ごみの収集時間が12時を過ぎる時があり、悪臭やカラスの被害で困っている。また、ごみステーションの広さに対し、使用戸数が多すぎるため、ごみがあふれてカラス被害がある。

回答 ごみの収集につきましては、当日のごみ量や道路状況によって個々の集積所の収



ごみステーション

集時間が多少前後する事がありますのでご理解をお願いいたします。カラス被害対策につきましては、飛散防止ネットやダストボックスの設置も有効な手段のひとつでありますことから、自治会でご一考いただければと存じます。また、使用戸数につきましては、集積所の設置基準により、概ね25世帯から30世帯を目安にしています。使用戸数が増え、ごみがあふれるなどの支障がある場合は、区・自治会長にご相談のうえ、新規設置場所を選定し、クリーンセンターへ申請をしていただければ増設が可能です。

意見 裏道など市民がよく使う道路の整備をしてほしい。

回答 道路の整備につきましては、舗装等の破損など通行上支障となる箇所より順次補修が行われています。

意見 ごみの有料化について、住民負担を重くしすぎないでほしい。

回答 今般、導入準備が進められている家庭系ごみ処理手数料制度につきましては、「家庭ごみ減量化の推進」、「資源



ヤード

化・リサイクルの向上」、「ごみ処理に係る負担の公平性の確保」の3点が導入目的です。

特に、1点目の家庭ごみ減量化は、本市にごみの最終処分場がなく、他市の民間最終処分場に焼却灰の埋立てを依存していることから、将来にわたって、減量化の努力をすることが求められています。以上のことから、今回、手数料制度を導入し、皆様のご理解・ご協力のもと、更なるごみの減量・リサイクルを進めていくものです。

意見 温水プールについて、焼却場の移動後も継続してほしい。

回答 次期ごみ処理施設の附帯施設整備基本構想の策定において、市民会議の開催、地元である吉岡区との協議及びパブリックコメントによりご意見を頂いています。その中で、温水プールの設置に関するご意見は少数でした。多かつたご意見は、温浴施設、交流スペース、健康増進スペース、及び農産品等直売コーナーの4つの機能でした。また、温水プールは、相当な延床面積を必要とし、他の4つの機能に影響を与える可能性があることから、現段階では、温水プールを機能の1つとして盛り込む予定はされていません。

意見 ヤードが多すぎる。規制をしてほしい。

回答 ヤードについては、いずれも業として認められており、規制の対象とすることは出来ないものであります。しかしながら、ヤード内での作業が適正に行われているか監視するため日常的にパトロールを行うとともに、四街道警察署や市消防本部との連携により、定期的なヤードへの立入検査が実施されています。

主な議案の概要及び委員会審査概要

第2回(6月)定例会では、専決処分承認、条例の改正、令和元年度一般会計・特別会計補正予算など15件の議案と発議案1件、請願3件、陳情10件の審議や議決が行われました。主な議案と委員会での審査内容の審査内容のとおりです。
(議決結果一覧は9ページに掲載)

総務

議案第7号 四街道市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、住宅用防災機器の設置及び維持に関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正等に伴い、所要の規定の整備を行うため提案するものである。

【質】 特定小規模施設用自動火災報知設備を設置した特定小規模施設は、住宅用防災警報器または住宅用防災報知設備の設置が免除されるとあるが、特定小規模施設とは、具体的にどのような施設か。また、市

内に該当する施設はあるのか。
【答】 特定小規模施設とは、床面積が300㎡未満のカラオケボックス、民泊などの宿泊施設、病院、老人ホーム及び宿泊を伴うデイサービス等になる。また、市内で把握している特定小規模施設は6施設あるが、すべての施設に特定小規模施設用の自動火災報知設備が設置されている。

議案第12号 令和元年度四街道市一般会計補正予算(第2号)(可決)

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億976万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ

276億8413万円とするものである。

〈総務常任委員会所管事項〉

【質】 市有地売却収入5733万円の対象市有地はどこか。

【答】 1カ所目は、美しが丘11-3、2カ所目は、美しが丘2-4-10及び11、3カ所目は、大日358-8の3カ所である。

【質】 財産管理事業の手数料215万円は、市有地をインターネットで売却するための手数料とのことだが、算定根拠は。

【答】 手数料の算定は、売却の予定価格(不動産鑑定額)に前年度の不動産鑑定額から上乘せされた売却額の上昇率25%を加算した額に、インターネット・オークション・システムの約款で規定する3%を乗じた額が、手数料となる。

【質】 長寿社会づくりソフト事業費交付金80万円は、市民団体が音楽フェスティバルを開催するための交付金とのことだが、具体的な内容は。

【答】 公益財団法人地域社会振興財団から出資される交付金で、地域イベントを助成するもの。内容は、和良比のプレーパークどんぐりの森で、子ども時代に遊んでいた方が実行委員会の中

核となり、音楽イベントをプレーパークどんぐりの森で10月に実施する。



プレーパークどんぐりの森

【質】 消防施設等整備事業の工事請負費、3512万3千円は、第2分団の消防団施設移転新築工事ということだが、どこに移転し、建坪は。また、他の分団でも施設が老朽化し、今後対策を要する施設はあるか。

【答】 第2分団の移転新築を計画している所在地は、四街道十字路の鉄工所跡地で、地番が四街道3丁目1566番4と1567番24、延床面積は85・68㎡である。また、物井地区の第14分団詰所も老朽化が著しいため、

近々建て替えを要するものと考えている。

請願第2号 東海第2原発の再稼働を認めない意見書の提出を求める請願〔採択〕

（主な意見の要約）

30 km圏内の関係6市村しか原発の再稼働に関して影響がないわけではない。東海第二原発は四街道市に最も近い原発であり、福島第一原発の事故では、200 km離れていても、国が示す放射線量基準値を上回る箇所がたくさんあった。市民の生命や財産を守るのは行政だけでなく議会も担っているため、平成23年に「放射能汚染から四街道市民を守るための決議」を全会派一致で決議していることから、関係6市村だけの問題ではないと、認識するべきである。

陳情第8号 「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情書〔採択〕

（主な意見の要約）

公務員の大改革になると思いう。臨時非正規職員の方の待遇

が本当にこれでよくなるのかどうか疑問もあるが、地方自治体において財政措置が必要なこともあると思うので、きちんと国で財政措置をしていただきたい。



市役所総合窓口

都市環境

議案第11号 損害賠償の額を定めることについて〔可決〕

【提案理由】 本案は、市が管理する道路上で起きた事故に係る損害賠償の額を定めるため、地方自治法第96条第1項第13号の規

定により提案するものである。

【質】 市と相手方の過失割合はどのようにになったのか。

【答】 保険会社を交えて話し合った結果、樹木の管理者である市の過失割合は約6割となった。

議案第12号 令和元年度四街道市一般会計補正予算（第2号）〔可決〕

〈都市環境常任委員会所管事項〉

【質】 訴訟代理委託料の相談料が高額だが、これまでの弁護士との相談時間や回数、今回の法的対応の相談の時間単価はどの程度か。

【答】 タイムチャージ制のため一度に支払うものではなく、なおかつ、3名の弁護士と契約するもの。今年度の打ち合わせは6回ほど行っており、時間あたりの単価は2万3千円である。

議案第14号 訴えの提起について〔可決〕

【提案理由】 本案は、次期ごみ処理施設等用地及びその周辺における土壌汚染調査等に係る費用の支払を求める訴えを提起するため、地方自治法第96条第1項第12号の規定により提案するものである。

【質】 この訴訟で勝訴した場合

の、損害金の回収についてはどのように考えているか。

【答】 勝訴の場合に想定すべき事項と考えているが、答弁内容が裁判に影響を及ぼすことが想定されるため、答弁は控えさせていただく。なお、損害賠償が認められた場合を想定し、賠償請求が円滑に進むよう準備を進めていく。

【質】 土壌汚染が確認されたのは昨年3月末なので、今後実施予定の深度調査の費用、県の指導に基づく汚染除去費用が確定してからでも遅くはないと思うが、なぜこの時期に訴訟を提起するのか。

【答】 民法の規定で損害賠償請求の时效は3年となっている。時効がどの時点に起因するかについて、弁護士と十分に相談したうえで、このタイミングとなったものである。

【質】 深度調査の費用や、汚染除去対策の費用は追加で請求するのか。あるいは新たに裁判を起すことになるのか。

【答】 費用の内容を精査しなければならぬが、今回と同様の措置を予定することになると思われる。対応の詳細は弁護士と協議のうえ進めたいと考えている。

教育民生

議案第4号 専決処分の承認を求めることについて
(承認)

〔提案理由〕 本案は、平成31年度四街道市一般会計補正予算(専決第1号)について、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により提案するものである。

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ994万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ275億7436万4千円とするものである。

〔質〕 予防接種事業の通信運搬費46万1千円については、風疹第5期の抗体検査と予防接種の無料クーポン券の発送費用とのことだが、送付対象者は、40歳から57歳までの男性と考えてよいか。

〔答〕 40歳から57歳までの男性のうち、40歳から47歳までの男性が、今年度のクーポン送付対象者となる。

議案第12号 令和元年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

〔教育民生常任委員会所管事項〕

〔質〕 国及び県からの歳入、低所得者保険料軽減負担金1387万4千円及び693万7千円は、本年10月の消費税率10%への引き上げに合わせ、追加交付が見込まれることだが、いつから介護保険料は軽減されるのか。

〔答〕 介護保険料は、年度ごとに賦課決定を行っており、減額対象となるのは、10月から翌年3月までの6カ月分である。

議案第15号 財産の取得について (可決)

〔提案理由〕 本案は、教育ネットワーク基盤整備事業における、各小中学校のパソコン等機器備品を整備するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものである。

〔質〕 教育系パソコン等機器備品について、周辺機器等を含めて総入れ替えを行うのか。

〔答〕 小学校各校12台のタブレット端末、及び中学校各校モノク

ローラープリンターについては、継続して使用する。

〔質〕 本事業に対するICT環境整備のための国からの補助金、及び交付金は。

〔答〕 国からの補助金、及び交付金はない。

請願第3号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書 (採択)

〔質〕 毎年、同様の意見書を提出している理由は。

〔答〕 義務教育国庫負担制度の存在が過去に議論されており、負担率が2分の1から3分の1に引き下げられた経緯もあることから、継続して意見書を提出し続けることに意義があるものと考えられる。

陳情第7号 「幼児教育・保育の『無償化』に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を求める陳情書 (採択)

〔質〕 本陳情が受理されて以降、記載内容に変更点はあるか。

〔答〕 現段階では、陳情書の内容が方向性として、示されているの

みであり、具体的な内容に関する国からの通知は受けていない。

議会運営

発議案第3号 四街道市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について (否決)

〔提案理由〕 本案は、市議会議員の議員報酬の特例について、特例期間を延長するため提案するものである。

広報広聴

陳情第11号 「議会報告会(年2回)は、議会での開催」に関する陳情(不採択)

(主な意見の要約)

議会報告会の開催場所選定にあたっては、多くの市民の方が参加しやすい場所であり、かつ、活発な意見交換を行うことができる会場であることが必要という観点から、議場での実施は困難である。

令和元年第2回(6月)定例会議決結果一覧

※議長(戸田由紀子)は、採決には加わりません。

○：賛成 ×：反対

番号	議案名	結果	阿部百合子	津島秀樹	大越登美子	西塚義尊	成田芳律	栗原愛子	関根登志夫	中島康一	栗原直也	坂本弘毅	大谷順子	清水清子	岡田哲明	※戸田由紀子	石山健作	山本裕嗣	森本次郎	高橋絹子	長谷川清和	阿部治夫	清宮一義
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認(賛成多数)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第2~4号	専決処分の承認を求めることについて	承認(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合同約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	四街道市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	四街道市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	四街道市下水道条例及び四街道市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	損害賠償の額を定めることについて	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和元年度四街道市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(賛成多数)	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和元年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	訴えの提起について	原案可決(賛成多数)	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	財産の取得について	原案可決(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	四街道市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	否決(賛成少数)	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×		×	○	×	×	×	×	×
請願第2号	東海第2原発の再稼働を認めない意見書の提出を求める請願	採択(賛成多数)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○
請願第3号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
請願第4号	「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
陳情第7号	「幼児教育・保育の『無償化』に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
陳情第8号	「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情書	採択(全員賛成)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
陳情第10号	「四街道市議会 議場コンサートの開催」に関する陳情	不採択(賛成少数)	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×		×	○	○	×	×	×	×
陳情第11号	「議会報告会(年2回)は、議会での開催」に関する陳情	不採択(賛成少数)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	○	×	×	×	×
陳情第14号	四街道 大学の誘致・設立に関する陳情	不採択(賛成なし)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×
陳情第15号	目安箱設置に関する陳情	不採択(賛成少数)	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×		×	×	○	×	×	×	×
陳情第16号	高齢者の為の陳情	不採択(賛成なし)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×
陳情第17号	買い物困難者に関する陳情	不採択(賛成少数)	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×		×	○	○	×	×	×	×

一般質問

第2回定例会では6月13日、14日、17日から21日までの7日間、18人の議員による一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月下旬公開予定)でご覧いただけます。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部のみを掲載しました。



市議会ホームページアドレス：<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>



子どもたちの
明るい未来のために
坂本弘毅議員

問 抑止力の観点からも通学路に防犯カメラを設置すべきと何度も要望してきたがどう考えているか。

答 防犯カメラ74台中61台が、通学路上に設置されていることから、児童生徒の通学時の安全対策に、効果を発揮していると考えている。

問 八木原小学校の大規模改造事業に向けてのスケジュールはどうなっているか。

答 八木原小学校の大規模改造事業については、市総合計画後期基本計画期間内に完了させたいと考えている。

問 物井駅へのバス運行について利用する市民から、本数やルートについて要望が多く寄せられているが、事業者と協議して対応できないか。

答 バス事業者との意見交換では、バス路線全体を維持する乗務員が不足していること、物井池花線の利用者が減少傾向にあることから、増便等は、難しい状況と伺っている。

問 基準値を超えるフッ素が検出された次期ごみ処理施設建設用地だが、公共事業としてながらもチェック機能をしっかりとした結果としていなかった市の責任は大きいと思うが、どう捉えているか。

答 本問題については、裁判の中で明らかにされていくものと考えている。



住みやすいわが街、
四街道市を創るために
栗原愛子議員

問 「総合戦略」の推進本部設置後の取り組みについて伺う。

答 本市の人口がこのままの自然動態、社会動態で推移した場合、施策効果に伴う合計特殊出生率が向上した場合など、人口の将来展望をまとめた「人口ビジョン」及び5年間の取り組みである「総合戦略」を策定し、目標と課題を共有した。

問 四街道市の「人口ビジョン」の分析と今後の問題について伺う。

答 将来人口のシミュレーションの結果、2023年までは、人口増加基調を維持し、その後、ゆるやかに人口減少に転じる。2060年においては、施策効果により、7万8千人と分析しこれを目標としている。

問 本市の人口減少の大きな原因を自然動態また社会動態からどのように分析しているか伺う。

答 本市は現在、自然減を上回る社会増による人口増加基調を維持しているが、日本全体で人口減少が進むなか、自然減を上回る社会増の維持は難しいと予測している。

問 生産緑地の指定条件について伺う。

答 指定条件は、公害等の防止や農業等と調和した都市環境の保全等、良好な生活環境の確保に効用等があり、500㎡以上の区域であると共に、用排水等の状況を勘案して農業等の継続が可能と認められるものである。



市長の政治姿勢を問う
阿部治夫議員

次期ごみ処理施設用地の土壤汚染問題

問 汚染の原因は請け負った業者だけの責任か。それとも市の監督責任はどうか伺う。

答 訴えの提起により、故意または過失に基づき、共同の不法行為により、市の土地に汚染された土砂を搬入し、市に土壤汚染調査費用等の負担をさせたことによる損害賠償請求という形で訴えるものである。この問題については、今後の裁判の中で、相手方に対し、その責任を追及していくものとなる。

公民館の有料化問題

問 有料化前と有料化後の利用状況について伺う。

答 有料化前の昨年と有料化後の今年4月・5月の2カ月間の利用状況は、四街道・旭・千代田の3公民館の合計で、昨年の延べ団体数は2395団体、利用延べ人数は2万8873人、今年の延べ団体数は1898団体、利用者延べ人数は2万2746人である。

教育委員問題

問 公募で男女枠、職業枠はあるのか伺う。

答 今回の教育委員会委員の公募については、男女枠、職業枠は設けておらず、広く一般から募集するもの。教育委員の任命に当たっては、法律において、年齢、性別、職業等に著しい偏りが生じないように配慮し、委員のうち保護者が含まれるようにしなければならないと規定されている。

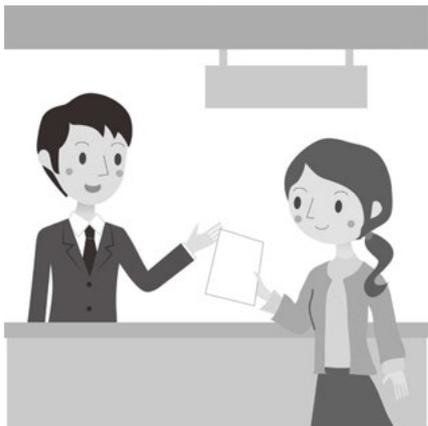


マイナンバーカードの
交付率向上について
関根登志夫議員

問 マイナンバーカードの交付率向上は将来的にみて行政コストの削減につながる。市内にある特定郵便局と連携すれば、市役所まで来て申請せずに、近くの郵便局で申請することができる。検討してみたいかがか。

答 マイナンバーカードの普及促進を図る取り組みの一環として、有効な方策と考えている。

今後は、先進自治体の実施状況等の情報を収集し、カードの普及促進に向けた取り組みの参考としたい。



緊張感のある
行政運営を
森本次郎議員

問 これまでの答弁では、「職員給与も聖域ではない」とのことだったが、第8次行革では、第7次にあった「職員給与の抑制」の項目が無いのは何故か。

答 第8次計画での人件費抑制は、「職員数の適正化」と「組織機構の見直し」により推進する。これらの実現による効果として、年度により異なるが最大で約1億円を見込んでいる。

問 財源確保のため特定財源の確保を通達しているのに、行政の手続ミスで大日小こともルームの交付金約2千万円が受け取れなくなった。何のおとがめもないようだが、行政の責任感欠如ではないか。

答 この件について監査委員の監査を求めた。監査委員から報告を受け、現在、その対応について非常に苦慮している。これからさらに検討して対応を考えていく。

問 J Rが「羽田アクセス線」構想を発表した。本市も羽田へのアクセス向上を図るべきでは。

答 J R京葉線・東京臨海高速鉄道りんかい線の相互直通運転に向けた動向を注視し、近隣自治体と共同歩調を取っていく。

問 ごみ収集、残土問題、次期ごみ処理施設などで問題山積の環境行政は、解体的出直しを進めるべきではないか。

答 解体して出直すことは市役所としては困難であり、今後も環境行政の役割、趣旨をよく踏まえて、適正に執行していくしかないと考えている。



土壌汚染に対する
市長の政治責任を問う
栗原直也議員

問 財政調整基金残高は5年間の全行革効果額を見込まない限り枯渇する見通しである。そこで枯渇による財政運営上のリスクと基金残高への下限枠設置への所見を伺う。

答 当初予算で10億から13億円を繰り入れており、これを下回ると予算編成が難しくなる。財政調整基金は、年度間の財源不均衡を調整する役割があるので、枠を設定し使用を制限することは、慎重に行うべきと考える。

問 庁舎整備と次期ごみ処理施設の償還に伴う公債費負担は、市の財政運営を極めて厳しくさせる。そこで財政危機宣言に近い声明を出すべきと考えるが、市の所見を伺う。

答 中期財政見通しを公開することで、理解を求めていきたいと考えている。

問 土壌汚染の原因となる土地交換契約を締結し、残土条例の適用除外を認めた市長として政治責任をどのように考えるか問う。

答 市民の皆様が安心していただけるよう、土壌汚染対策法に基づく、調査及び汚染土壌の対策を確実に施し、次期ごみ処理施設を建設することが、責任と考えている。

問 土壌汚染により市民に数億円もの損害を与える可能性が残る事から、進退を含めて市長自らの責任を問う考えがないか問う。

答 この問題の解決に向け最大限の努力をし、原因を究明する中で、責任を追究し、損害賠償を勝ち取ることが責任であると考えている。



安全な交通事情

高橋絹子議員

問 高齢者の交通事故が問題視されている。免許返納も大切だが、運転せざるを得ない状況もある。高齢者の安全運転支援の取り組みについて伺う。

答 交通安全シルバリーリーダーを対象に交通安全講習会を開催し、交通安全について認識を深めていただいている。

問 以前提案したことがあるが、ドライブレコーダーを貸し出し、専門家からアドバイスをもらい、免許返納か運転技術の向上のきっかけにしている自治体や教習所があるが近隣でそのような取り組みはあるか。

答 同様な取り組みの有無を千葉県警察や市内及び近隣の自動車教習所に確認した結果、今のところ行われていない。

問 保育園児、幼稚園児の外出時の安全点検はどう行っているのか。

答 保育園及び幼稚園では、園外保育を実施する際、事前にルートや現地確認を行い、危険箇所や対応を、職員間で共有するなど、常に安全点検や、外出時の安全に配慮している。

問 自転車事故の高額賠償判決が相次いでいる。自転車事故の状況と、保険加入の条例化についての認識を伺う。

答 平成30年中の市内での事故発生件数は70件である。千葉県自転車条例では、自転車保険への加入に努めるとされており、保険への加入は必要であると認識している。



市長は潔く責任をとって辞職すべき

大谷順子議員

問 次期ごみ処理施設建設が3年近く遅れる理由は何か。

答 用地において、フッ素及びその化合物が検出され、土壌汚染対策法による調査や対策等の検討が必要になったことや、入札条件を維持できなくなったことにより、入札手続きを中止せざるを得なくなったことが主な要因である。

問 市の残土条例は、残土埋立てによる汚染防止のため、必要な規制を行うことにより、住民の生活安全を確保し、生活環境を保全する目的で作られている。だからこそ、月に1度の地質・水質検査を義務付けている。にもかかわらず、市自らがその規制を取り払い安易な残土埋立てを許した。また、当初の窪地埋立てだけにすればよいものを、全域埋立てを許し、汚染範囲を拡大させた。さらには栗山で土壌汚染を起こしたまま何ら解決もしない無責任な業者が、吉岡用地の埋立てに関与していた。市長は責任を取り辞職すべきでは。

答 平成31年度一般会計予算に関する附帯決議を受け、議会から土壌汚染について責任をもってその原因を究明することの付託を得ているという確信の下、不法行為、債務不履行について、これを要因とする損害賠償請求をするため、本議会において、訴えの提起を提案したもので、土壌汚染の原因の究明と責任の追及について、積極的に進めていく。



疑念晴れず市の責任曖昧なまま

大越登美子議員

問 鷹の台サービスコーナーの存続を要望するが、市長に伺う。

答 地区連の会議では自治会から要望があった。大越議員からの話を含め、要望については、重く受け止めさせて頂きたいと思う。

問 今回の教職員の不祥事に対するコンプライアンス委員会の立ち上げが必要と思うが、教育長に伺う。

答 コンプライアンスについては、各種会議や校長会等で検討するとともに、指導も行い、不祥事根絶への意識づくりを行っている。

問 残土条例の適用除外にしようと思ったのはいつか。また業者へ分筆・登記の早期手続きを行うように出した行政文書はあるか。

答 平成27年11月17日の土地交換契約から平成28年2月15日の間で検討したものである。また、行政文書については、特になく相手方との同意に基づく。

問 3月23日みそら自治会の皆様に、市の責任について言及されたが市長に伺う。

答 この問題の解決のためには、相手方に対し、契約上の責任等を追及していくことが市の責任である。

問 市と業者との癒着から安易に適用除外としたことは疑わざるを得ない。副市長はこの問題をどう考えているか。

答 市の責任ということであれば、特に私から申し上げることはない。



持続可能な
財政運営に向けて
成田芳律議員

問 中期財政見通しを作成し、その内容をどのように評価し、課題を捉えているか伺う。

答 中期財政見通しでは、財政調整基金残高の推計値は、令和5年度にマイナスになり、経常収支比率は、102.1%まで上昇する見込みで、非常に厳しい見通しであると認識している。このような状況の中、いかにして、歳入確保、歳出削減の取り組みを促進し、持続可能な財政運営を維持しながら喫緊の行政課題に対応していくかが課題と考えている。

問 業務棚卸についての認識と、今後の検討に値するか伺う。

答 業務棚卸は、より事業工程を細分化して内容を精査することで、業務の効率化が図れ、業務のマニュアル化にもつながると認識している。現在、RPAの活用について、行政の分野で効果的な手法であるか、他市の動向を注視しているが、仮に導入する場合には業務棚卸を検討することになると考えている。

問 事業分析についての認識と、今後の検討に値するか伺う。

答 現在は、事務事業評価を実施し、事業の評価を行っている。しかしながら、社会情勢の変化等により、各事業をスクラップ・アンド・ビルドするには、更に様々な視点からの分析が必要である。今後は、他市の事業分析を参考に、当市における最も効果的な手法を検討する必要があると考えている。



みんなが健康で
いきいきと暮らせるまち
清水清子議員

問 より一層の健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指し生活習慣病の発症予防と重症化予防への取り組みについて伺う。

答 特定健診受診率向上のため、未受診者に対しAIを活用した勧奨通知を送付している。また、特定健診とあわせて他の検診と受診券を一本化し、利便性の向上に取り組んだ。

問 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種事業の当市の取り組みについて伺う。

答 65歳以上5歳刻みの未接種者を対象として、今後5年間も従来と同様に実施する。今年度の対象者には個人通知を送付した。

問 風疹の感染拡大を防ぐため抗体保有率が低い40歳から57歳の男性への抗体検査と予防接種が無料で実施される。風疹対策の現状について伺う。

答 今年度は40歳から47歳の男性に無料クーポン券を送付した。妊娠を希望する女性等には任意接種の一部助成を実施している。

問 現代社会に生きる子ども達の現状から、スマートフォン等によるゲーム依存症対策の実態に対する取り組みについて伺う。

答 市内小中学校の児童生徒の代表でSNS5つのルールを策定し、ネットを利用する上で家庭と相談し具体的な使用時間を決める等周知を図っている。



災害対応力と自主防災
組織との連携
岡田哲明議員

問 今後30年以内に震度6弱以上の地震の発生確率は約80%以上と言われているが、危機管理室として想定する本市での被災想定を伺う。

答 東京湾北部地震の被害想定は、建物被害は全壊棟数が最も多い小学校区で78棟、人的被害は死者数が最も多い小学校区で4人となっており、建物被害・人的被害ともに市の中心部に多い結果となっている。

問 災害対策本部の設置から避難所の設置及び開設、そして地域自主防災組織やボランティア団体との円滑な連携に向けた取り組みを伺う。

答 毎年、班長職以上を対象に研修会を開催し、初動体制を認識するとともに、地域防災訓練で災害対策本部設置運営訓練を実施している。災害時は、災害対策本部に消防団長や災害ボランティアセンター長等の出席を求めることで、連携を図っている。

問 令和元年度総合防災訓練に於ける詳細な訓練内容を伺う。

答 四街道中央公園を会場に、第1部は野球場で消防・警察・自衛隊等による公助による救出・救助訓練を、第2部は野球場と屋根付多目的運動場で市民体験訓練や関係機関・協定事業者等による啓発や防災備品・食料等の展示、武道館での避難所運営に関する展示などの訓練を計画している。



四街道市政の
令和に向けて
清宮一義議員

問 当市は、鉄道をJRに頼り市民の多くが利用している。また、千葉県立盲学校が設置されているが通学する方、並びに関係者が駅利用をしている。これらの方への配慮も含め駅にホームドアの設置を要望するものであるがいかがか。

答 JR四街道駅は、県立盲学校等からの利用もあることから、ホームドアの設置を「千葉県JR線複線化等促進期成同盟」を通じて、JR東日本千葉支社、国土交通省及びJR東日本本社に要望書を提出している。また、昨年の「知事と市町村長との意見交換会」において市長が知事に要望している。

問 防犯ボックスの役割とその効果について、空き巣や振り込め詐欺の抑止に効果を発揮しているとのことだが、今、四街道市において高齢者が振り込め詐欺にあう機会が増えていると伺っている。振り込め詐欺撲滅に向けたキャンペーン活動を行う考えはあるか伺う。

答 本年5月11日にイトーヨーカドー四街道店にて、四街道警察署と協力して「電話de詐欺抑止キャンペーン」を行った。また、四街道警察署では、7月中旬頃に「黄色いフラッグ」を地域に掲げ、8月上旬にイベントを開催する予定と伺っている。



学校での食物アレルギー
の対応について
西塚義尊議員

問 保護者から食物アレルギー対応希望がある児童生徒が在籍する場合、学校給食で特に留意している点はなにか。

答 食物アレルギーを有する児童生徒の対応については、調査票をもとに保護者と校長・栄養士等で面接を行い、原因食品等を把握するとともに、学校全体で情報を共有している。

問 乳児期や幼児期早期に発症したアレルギーは、学童期に消失してしまうこともあるようだが、食物アレルギーを持つ児童生徒の保護者に定期的な診察を促すことはあるか。

答 食物アレルギーのある児童生徒へは、食物アレルギー用の管理指導表をもとに対応し、学年が上がる際に受診をお願いしている。

問 学校での食物アレルギーへの対応では、教職員の情報共有が欠かせないが、食物アレルギーの知識向上のために取り組んでいることはあるか。

答 市教育委員会では、食物アレルギー対応指針を作成し、各学校の職員に周知している。また、各学校では、該当児童生徒の情報共有を行うとともに、職員研修を行っている。

問 進級や進学があっても、児童生徒の食物アレルギーの情報が正確に伝わるための取り組みは。

答 年度当初に食物アレルギーの現状を確認し、管理指導表で進級・進学時に引き継ぎを行っている。



住みよい街、
四街道に向けて
石山健作議員

問 シニアクラブに対する支援の現状について
問 シニアクラブに対する補助金の交付状況とその推移について伺う。

答 平成31年4月1日現在、49の単位シニアクラブがあり、会員数は2314人であり、クラブ数及び会員数は年々減少している。また、シニアクラブ連合会及び単位シニアクラブに対しそれぞれ補助金を交付している。プレミアム付商品券事業について

問 プレミアム付商品券事業の進捗状況について伺う。

答 商品券印刷の入札や対象者への通知、商品券販売業務の委託、取扱店舗募集や換金業務の委託など、10月1日からの販売開始に向け、準備を進めているところである。

問 子ども会の現状について

答 地域の子ども会が減少していると聞くが、その要因と対策を伺う。

答 一部の地域で子ども会の数が減少している。塾やスポーツクラブ等で会の行事に参加できないなどにより、入会者数は減少している。「子ども会だより」や入学説明会でのチラシ配布等により会員の確保に努めている。





高齢者、障害者が
安心して暮らせるために
山本裕嗣議員

内閣府の高齢社会白書によると、日本の総人口は減少しているにもかかわらず、65歳以上の高齢者は毎年増加している。今後も高齢化が進むことで5年後は人口の3割になる。また、障害者を取り巻く生活環境は厳しいことから、3点を伺う。

問 介護事業の現状と問題点(在宅・通所・認知症)に対する取り組み。

答 市内には、通所介護事業所が29カ所、介護老人福祉施設等が10カ所、認知症対応型共同生活介護が5カ所整備されている。要介護認定申請件数の増加が予想されるため、介護認定審査会における審査方法の見直しを行うべく、情報収集に努めている。

問 障害者福祉の現状と課題(障害者支援課の支援事業から)。

答 経済支援事業や外出支援事業のほか、障害者総合支援法に基づく各種サービスを提供している。課題としては、障害のある人とその保護者世代の高齢化があげられる。

問 高齢者を狙った特殊サギの現状と対策。

答 平成30年の被害件数は20件で、前年比11件減少、被害総額は約3238万円で、前年比約2419万円減少している。対策として、高齢者を対象に啓発活動を5回行ったほか、防災行政無線による注意喚起を17回行った。



憲法25条に基づく国保法
誰でも払える国保税に
阿部百合子議員

問 今回の国民健康保険税の値上げが、いくつかのモデル世帯で、最終的には何年後にいくらになるのか。

答 40歳代夫婦の子供2人がいる世帯で、年間所得が350万円程度という仮定で試算すると、年間1万7千円増加する見込みである。将来的な税額については、現時点ではお答えできない。

問 低所得者に対する国保「保険税軽減措置」世帯は国保加入世帯のおよそ何割くらいか。

答 約4割である。

問 国保への公費1兆円投入という全国知事会の要請が実現までの間、子どもの均等割だけでも、時限立法的に、市として割引制度を実施せよと3月議会でも質問したが、再考の余地はないのか。

答 全国市長会など地方団体からは、要望を国に提出しており、国と地方の協議の場で検討するとされていることから、この推移を引き続き見守っていく。

問 教員の労働実態で、来年度から小学校の教科書が全面改訂されるが、教師への負担軽減策はどのように準備をする予定か。

答 今回の教科書の採択は、学習指導要領の改訂に伴うもので、教員や児童が新学習指導要領になめらかに移行できるように、昨年度から2年間に渡り移行措置を行っている。



汚染残土持込みの真相
究明と責任の徹底追及を
津島秀樹議員

問 大地震、大災害から市民の命と暮らしを守るのは、最重要かつ緊急の課題であり市庁舎の整備は最優先で進めるべきだがどうか。

答 市庁舎整備の重要性は議会と市の双方の共通認識と考えるが、事業再開については東京オリンピック開催後に判断する予定である。

問 ごみ焼却施設建設予定地への汚染残土持込みについて、裁判に影響があるので、答弁は控えるというのは、逃げていると感じる。議会や市民の質問に誠実に答えることは、行政の責任であり、どんな理由をもってしても拒否すべきではないと思うがいかがか。

答 答弁自体が裁判での証拠になることと、答弁することにより、相手に対し市の考えが事前に明らかになってしまふことから、裁判に影響があるものとして答弁を控えている。

問 公民館の有料化で、利用状況の変化と、意見をつかんでいるか。

答 公民館の利用状況は把握をしている。また、利用者からは券売機の利便性に関することや、部屋の利用設定の見直しについての意見を聞いている。

問 ハッ場や霞ヶ浦の水導入の日程はどうなっているか。安くて安全で、美味しい四街道の水を守れないか。

答 ハッ場ダム・霞ヶ浦導水完成後は、新たな配分水源による受水が可能と考えるが、受水量等は、印旛広域水道等との協議による。暫定井戸削減に係る詳細な事項は、引き続き千葉県と協議を行う。

委員会研修レポート

市町村議会広報研究会

- 1. 研修日 令和元年7月5日
- 2. 場所 千葉県自治会館
- 3. 内容 ① 議会報が読まれ、役立つ効果ある「議会だより」の編集

② 議会広報クリニック

千葉県自治会館において開催された、市町村議会広報研究会に、広報広聴特別委員会の委員7名で参加してまいりました。

講師は、議会広報サポーターの芳野政明氏で、議会広報クリニックの第一人者として全国町村議会広報コンクルールの審査員としても活躍されています。

第1部は議会だよりの編集についてパワーポイントを使つての講義でした。市民の皆さまに手に取ってもらえる議会だよりにするためには、「カタイ、難しい、読みにくい、面白くない、ピンとこない、毎号同じようなことばかり」などからの脱却が必要で、「改善・刷新へ計画的で継続的な取り組みが必要」との話がありました。

さらに、市民との双方向性の情報共有が大事で、住民意見の聴取から課題の共有へ、政策・制度への関心喚起を行う発信が議会だよりには求められるとのことでした。そして、議会に住民参加を促す

判断材料の提供と広聴の役割が議会だよりに求められ、そこから「開かれた議会」がはじまっていくとお話でした。

次に全国町村議会広報コンクルで優秀な成績をおさめた自治体の事例を具体的に紹介して「読み手の側に立ったわかりやすい広報」についての説明がありました。

その中で参考になったのが、「市民の関心が高いと思われる議案等を優先的に掲載する」というところで、私たちの編集作業の手段にはなかった切り口で、今後の議会だよりの編集作業の参考になると考えられます。

また、親しまれる議会だよりにするため、市民の声を積極的に掲載している事例を挙げられ、議会の視点と合わせて、一方通行にならないようにすることも大変参考になりました。

(西塚 義尊記)



市町村議会広報研究会

9月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26 開会 本会議	27	28	29	30 本会議 <small>議案審議(質疑) 決算審査特別委員会設置・付託</small>	31
9/1	2 <small>都市環境 常任委員会</small>	3 <small>教育民生 常任委員会</small>	4 <small>総務 常任委員会</small>	5 本会議 代表質問	6 本会議 一般質問	7
8	9 本会議 一般質問	10 本会議	11 本会議	12	13 決算審査 特別委員会	14
15	16 敬老の日	17 決算審査 特別委員会	18 決算審査 特別委員会	19 決算審査 特別委員会 (総括)	20	21
22	23 秋分の日	24	25 開会 本会議 <small>議案総括審議 委員長報告 討論、採決</small>	26	27	28

本会議の開会は午後1時(予定)です。

※会期日程等は変更になる場合がありますので、市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。TEL 043-421-6152(直)

編集後記

6月議会は、新たな元号である令和を迎えて初めての定例会となりました。

今議会では、議長を除く全議員の半数となる10名の議員より、次期ごみ処理施設用地の汚染問題について質問が集中しました。この次期清掃工場予定地の土壌が大規模に汚染された問題で、市は埋立て事業者など

に調査費用の損害賠償を求める訴訟を決議し、議会も同意しました。

しかし議会には土壌汚染の原因究明と共に、監督すべき市の責任も調査し明確にする事が求められます。今後も議会として市政へのチェック機能をしっかり果たしていきたいと考えます。

(栗原 直也記)